

# 分析 西尾管内から大きな災害をださない



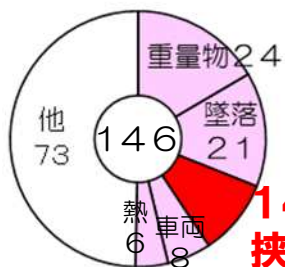
過去 ← → 2022年

過去12年間の死亡災害



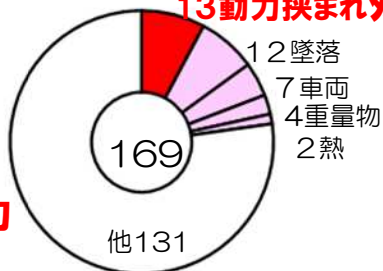
ピンク6要因で94%  
\*以下STOP6と称す

2020年度



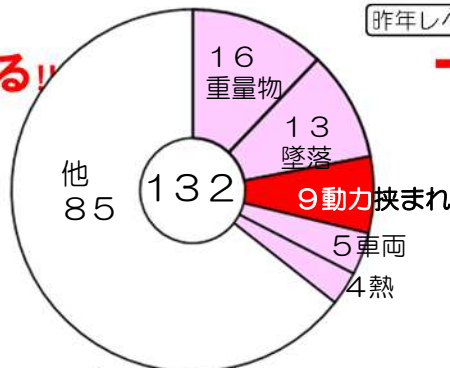
14動力挟まれ

2021年度

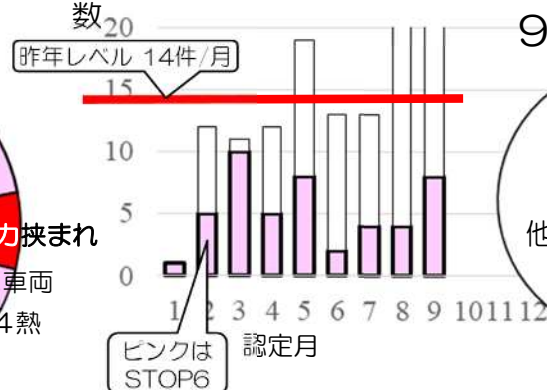


13動力挟まれ残る!!

1~9月計



休業災害件数推移



9月単月



◇STOP6 73件 比率50%  
◇大きな要因 14件  
◇死亡 2件

◇STOP6 38件 比率23%  
◇大きな要因 8件  
◇死亡 0件

2020比  
良い

STOP6 47件 比率先月35⇒36%  
大きな要因 3件  
死亡 1件 業者/発注者は市外

2021比  
悪い

9月単独  
STOP6 8件 比率36%  
大きな要因 0件  
死亡 0件

同年他月比  
横這い

**危険源 (1~8月)** ※大きな要因から抽出

- ・脚立 2m 木の枝払い作業中、木があたって脚立が倒れ2m高さから墜落
- ・4tトラック荷台高さ 2m 積んだ樹木の上に乗る吊り具を外した時樹木が動きバランスを崩す
- ・作業床 高さ6m 作業とは関係ない高所エリアに侵入し番線固定前の作業床端部を踏み抜く

**危険源 (2022年9月単月)** 大きな要因から抽出

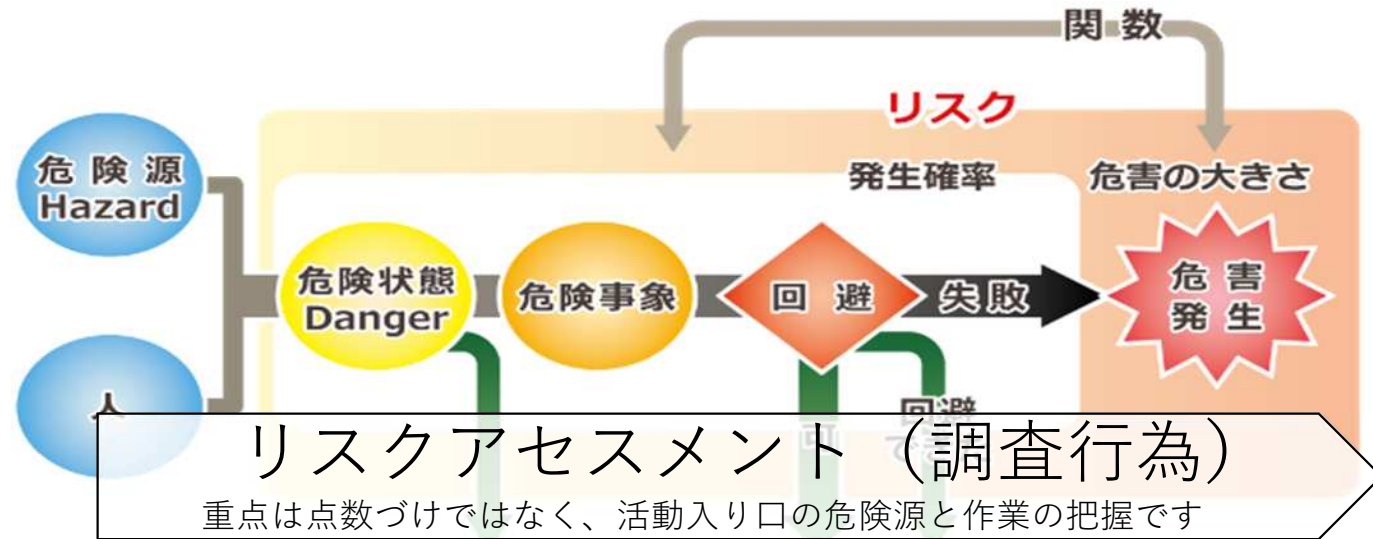
6月以降4ヶ月連続なし

9月単月 ◇大きな災害の温床 (STOP6) 比率 2020比では悪化 同年他月比では横這い  
◇大きな要因 9月はありますが その最大の温床である動力挟まれがまだ“残っています”  
“残っているのは” 次々ページの ①危険源特定 ②作業把握 ③抜けのないしくみ ④『危険源を囲う』 ⑤『止める』 ⑥『止まる』のどれか1つ欠落していることを指します。 今一度 しくみ/規定で欠落はないかをご確認ください。

# 考え方は…愛知労働局に示して頂いた方向

論理的に進める…災害は『災害発生シナリオ』に沿って発生するならばその順で調査/想定し説明できるようにしましょう **説明責任を果たす**

## 災害発生シナリオ



## 関連施策

KY  
(回避訓練)



# 前ページの考え方に沿って実施頂きたい西尾が推奨する“型”です

調査だけで災害はなくなりません  
**災害を防止するロジックは**  
**リスクアセスメント+マネジメント**



例 『動力挟まれ/巻き込まれ』 次の**赤色6項目** どれかが欠落すると災害が発生 **できているか確認要**

**大きな災害となる危険源の特定**

動力挟まれ箇所はココ!! と会社として言える  
そして伝える

**関連する作業の把握**

皆に、ココに接近する? 他者は? と確認

**そこをマネジメント**

評価・層別

抜けがないように常に全体を把握する危険源・作業洗い出しの**しくみ**

人/機械がミス/エラーしても災害にならないソフト&ポカヨケ併用

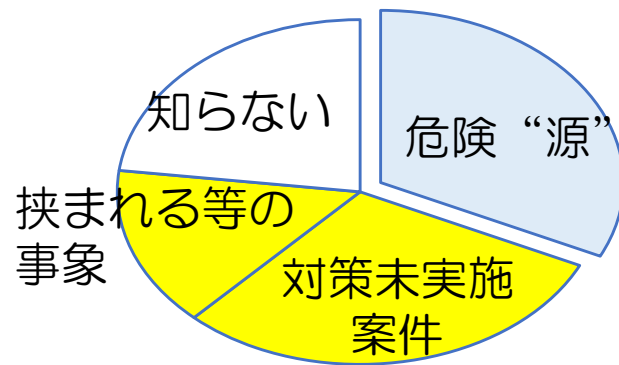
危険源を**“囲う”**    機内侵入時人は**“止める”**    安全装置で**“止まる”**

ここがリスクアセスメント

5ページに載せた18の鉄則の一部  
 いざという時でも思い出せるように 簡潔に(3文字)でまとめています  
 7ヶ国語あります    ご活用ください

## 危険源の解釈

危険源が活動の入口  
 最初からその解釈が違っていたら  
 費やす多大な工数がロスとなる



## “源”で進めましょう

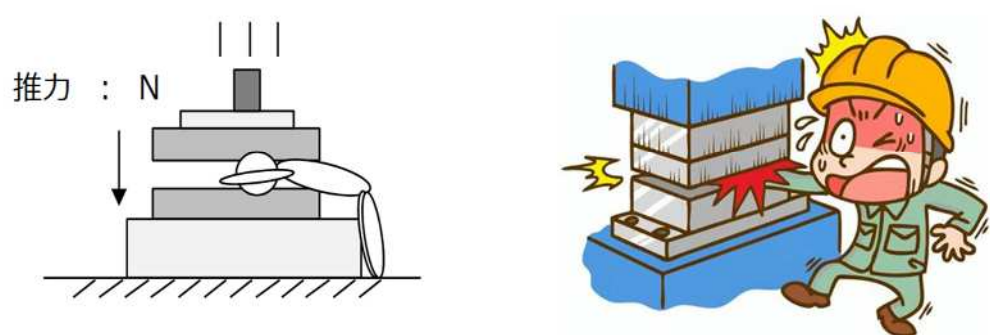
危険源とは  
 エネルギーを持つ物体/物質  
 なら数値で表せますよね 必須ではないですが  
 努力して数値化した分、客観性が高まり、必ず  
 後世へ伝わります

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 挟まれ…推力 kN   | 重量物…質量 k g  |
| 車両…速度 k m/h | 墜落 …位置/高さ m |
| 電気 …電流 mA   | 熱 …温度 °C    |

数値化できたら  
これができる

# 動力挟まれ 程度判断基準表

～危険源の調査依頼/指示は具体的に～  
協豊会 安全衛生委員会 グループ研究会の成果物

危険源 程度評価基準		3/15		
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">動力挟まれ編 ①</div>				
				
危害ひどさ				
機械的動力	<b>推力</b>	受傷部位		
		頭部	体幹部	手・足等身体の一部
	$0 \leq F < 1 \text{ kN}$	中	中	軽
	$1 \text{ kN} \leq F < 10 \text{ kN}$	致命	重	中
	$10 \text{ kN} \leq F$	致命	致命	重

大きな災害の防止を意図とするなら  
 “推力1 kN以上が どこに 何箇所あるかを調べよう”  
 関連作業を把握しましょう